

#4 【技術だけじゃない】“人を育てる指導”とは？

こんにちは、
ジュニアサッカー大学、講師のカズです。

今日のテーマは、
「サッカーを教えるな。人を育てろ」 という話です。

=====

【サッカーを通じて、何を育てたいのか？】

僕も昔は、「うまくなるための指導」ばかりに目を向けていました。

- ・止め方
- ・蹴り方
- ・戦術やポジションの理屈

でも、ふと気づいたんです。

「教えたことはできるようになっても、“考える選手”にはなっていない」と。

サッカーを通じて育てるべきは、
自分で考え、仲間と関わり、挑戦を楽しめる“人としての力” なんです。

=====

【“人を育てる指導”的 3つの視点】

サッカーは「人を育てるツール」です。
そのために大事な 3 つの視点があります。

- ①自己決定力を育てる
→ 答えをすぐに与えず、自分で考える経験を作る

- ②仲間との関係性を育てる

→ 声かけ、協力、支え合いを実践させる

③失敗から立ち直る力を育てる

→ チャレンジを評価し、失敗を“学び”に変える

=====

【特典 PDF vol.4 をお届けします】

今日の特典 PDF はこちら

【コーチングノート vol.4】

『サッカーを教えるな。人を育てろ。』

【DL はこちらから】

%url1%

僕が現場で感じた“人を育てる指導”的考え方と
具体的な関わり方をまとめています。

=====

【30秒ワーク：あなたは“人を育てる”指導ができますか？】

今、自分に問いかけてみてください。

①サッカーの技術ばかりに目が行っていますか？

②子どもが自分で考える時間を奪っていませんか？

③目の勝利にとらわれすぎていませんか？

サッカーは、子どもを成長させる“最高のツール”

ここを忘れないようにしたいですね。

=====

【次回予告】

次回は、

「迷わず進むために“自分だけの羅針盤”を持て」
というテーマでお届けします。

ノウハウに振り回されず、自分の頭で考える指導者になるための
マインドセットをお伝えします。

それでは、また次回お会いしましょう！